

ANNUAL REPORT 2019

Colorbath



Mission

想いをカタチに、未来をつむぐ

ヒトと社会のあたたかいつながりを通して

誰もが自分らしいライフスタイルで生きていける社会を実現する

自分や仲間が抱いた想いを大切にして、みずから一步踏み出し、行動に移していきます。

1人の100歩より、100人の1歩。

自分らしさに気づき、認め、育み、前に進んでいこうとする実践者のみなさんとともに、

一人ひとりが自分らしいライフスタイルを実践することで、少しずつ未来をつむいでいきます。

未来を創る、人づくり。

Topics 2019



椎木、Global Shapers

世界経済フォーラム（ダボス会議）の若手社会起業家コミュニティのGlobal Shapersに、椎木が日本代表として選出されました。また、大阪ハブのキュレーター（代表）としても選出され、活動しています。2019年8月には、スイスジュネーブで開かれた国際会議に招待され参加。世界中のShaperらとともに、これからの社会の在り方を議論しました。

マラウイでのプロジェクト展開

新たなフィールドとして、アフリカのマラウイでの世界とつながるWeb交流、フィールドワークプログラム、ソーラーボイラープロジェクトを実施。現地パートナーや現地教育局、日本マラウイ協会やJICAとの連携も確立しました。アジア、アフリカ、日本をフィールドとした、さらなるColorbathらしい活動を展開していきます。

Osmosis Life、始動

想いをカタチにし、人を介してじわじわと世の中に広げていく。それを表現するためのライフスタイルWebマガジンが「Osmosis Life」です。素敵なOsmoserのみなさんとチームを組み、動き出すことができました。今後も、様々なプロジェクト、作品、想いを発信していきます。

What's Colorbath

Project - 活動領域 -

ヒトづくりとコトづくり。2つの両輪で紡ぎ出す未来。

日本の社会や教育課題に取り組み、途上国における諸問題への支援や解決策を模索する中で、その社会で生き、働き、挑戦し続けている多くの"当事者"の人々に出逢い、これまでサポートしてきました。そして、私たちもまた、自分たちで事業をゼロから作り上げていくことにより、当事者としての活動も洗練させてきました。時に人と人をつなげる潤滑油となり、ある時にはクリエイティブな事業を立ち上げ実践するプロフェッショナルとして先駆者となる。そんな両軸をもつことによって、様々な想いを多様なカタチへと生み出し、未来を少しずつ紡ぎ出していきます。

ヒトづくり

みえる世界を広げ、
想いを育む教育事業

コトづくり

種をまき、ともに育てる
ソーシャルビジネス事業

コンサルティング

未来を創るチームを
サポートする事業

「ミチづくり」が
動き出します

より多くの人に、私たちの想いや活動内容をじわじわと広げ、届けていくために。これまでの活動やメンバーの想い、一緒に活動している人たちの声を単なる事業レポートとしてだけでなく、ひとつひとつを「作品」として公開し、軌跡づくりを行っていきます。

Concept - 事業を創る視点 -

「知る」ことによって私たちの世界は広がり、その後大きな一歩踏み出す“きっかけ”になることがあります。Colorbathでは「知る」ことにはじまり、その後行動に移していくまで、人の成長につながるきっかけを提供します。それぞれの人のフェーズに合わせて体感できるプログラムを提供し続けることで、これから社会をより良く彩っていく「ヒトづくり」に貢献していきます。「みえる」「ふれる」「挑む」の各プログラムを通じて、皆さん自身が「自分」という存在に向き合い、自分自身で自分の人生をよりカラフルに彩り、楽しく歩んでいけるよう寄り添い続けます。



知 る

カタチになったプロジェクトを見て感じて、まずは知る。

みえる

考え方や様々な視点を学ぶことで、見えなかったものをみる。

ふれる

実際に動きアクションし、感性にふれる体験をする。

挑 む

インターンやプロボノとしてソーシャルビジネスに関わり、自分を成長させる。

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

世界とつながる教室

海外の学校とのWeb交流

海外の学校とインターネットを通じてリアルタイムに国際交流するプログラム。

世界のつながりを日本の学校や教育機関と一緒に創り、「世界はもっと身近で、つながることができる」という原体験を子どもたちに届けています。対話を通して「自分を知り、相手を理解し、世界に友達をつくっていく」。子どもたちの成長に寄り添っていきます。

<2019年を振り返って>

世界のつながりを日本の学校や教育機関と一緒に創り、みえてきたもの。

それは、子どもたちの原体験による成長を通して、その様子をみていた大人たちまでもが勇気づけられ、そのクラスや学校、地域コミュニティまでもが新たな刺激を受け、希望を得て変化していくという姿でした。

挑戦することの楽しさを、世界とつながる教室を通して子どもたちが私たちに気づかせてくれるのです。



原体験の瞬間に出逢える喜び

Web交流を行う度に、Web交流が子供達に与えるインパクトの大きさに驚かされます。そして、そこでの原体験を胸に、子供達自らの意思で学びや行動に繋げ始めようとする姿勢に、未来への可能性を秘めた眩しさを感じます。そんな瞬間に立ち会える喜び。これからも地域・学校と関わりながら子供達の未来への機会を創り出していきたいです。

柏尾千英



ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

実践型フィールドワーク

自分で動き、感じ、気付くフィールド

現地に滞在し、主体的に行動を起こす課題解決実践型プログラム。

実際に現地のリアルにふれていく中で、その国の社会課題について探求し、その上で自分自身のライフスタイルや生き方についても見つめ直していく機会を提供しています。仲間との対話を深め、みえる世界を拓けていききっかけを創ります。

<実践型フィールドワークの5つの特徴>

- ①問題を知る(貧困・児童労働・教育格差)
- ②生活のリアルを知る(農村ホームステイ)
- ③仲間を知る(ダイアログ/自己開示)
- ④アクションを起こす(子ども向けイベント企画/ビジネスプラン作り)
- ⑤学びをつなげる(帰国後の学習や仕事につなげる)

<連携・コラボ>

- 高校、大学認定プログラム
- JICA後援
- 世界経済フォーラム Global Shapers
- トビタテ! 留学Japan 受け入れ



違いを愛するということ

私の中の新しい私に出会うことで悩み、でも仲間との対話からそんな自分も認め、愛せるようになりました。1番の学びは「違いは価値である」ということ。

人と比べて、「違う」ということに不安や恐れを感じていた以前の私。しかし違いがあるからこそ面白い!その違いってその人にしか生み出すことのできない価値なんだ。と感じるようになりました。

米山優梨



ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

グローバルプログラム

人とつながり、世界とつながる

世界を知ることによってローカルに気づく。日本と途上国をつなぎ、人と人が国を超えてつながるプログラム。2019年度は万博記念基金の事業採択を受け、ネパールから小中学生を日本へ招待。徳島県を訪れ、ホームステイも実施しグローバルな交流を行いました。

<協力>

高志小学校 / 大阪高校 / 立命館小学校

<2019年度 日本万国博覧会記念基金助成事業>



富樫未来

挑戦から味わう「楽しさ」

グローバルプログラムは私にとって「挑戦」でした。言葉が通じなくても、子どもたちは思いを伝える方法を自分たちで作出し、友情を育みました。そこには、国境や言葉の壁はなく「つながり」があるだけでした。「やってみる」ことの難しさ、大変さ、しかしそれ以上の楽しさを子どもたちも私も学ぶことができました。



コトづくり

農業 × 雇用創出

Himalayan Luxury Beans

持続可能な農業のあり方を共に考える

途上国の貧困地域に雇用を生み出すために、国内外の企業やNGO団体と連携し、コーヒー生産のモデルファームを創ります。生産からブランディングや販売にまで関わり、地域にも農家にも、そして地球環境にも優しい持続可能なソーシャルビジネスを目指します。このプロジェクトを通して、食や農業、仕事のあり方、ライフスタイルを考えるきっかけを提供していきます。

< 支援 >

公益財団法人 生協総合研究所「アジア生協協力基金」

在ネパール日本国大使館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」

< パートナー >

ARSOW Nepal (ネパール農村支援NGO)

Incentive Group of Companies (ソーシャルビジネスカンパニー)

株式会社坂ノ途中 (環境負荷の小さい農業従事者支援)



仲間と共に、一歩ずつ

解決しなければならない課題はまだたくさんありますが、少しずつでも確実に前進していると感じています! 農家さんをはじめとするネパールのメンバーも素敵な方々ばかりで、いつも一緒に頑張ってくれることに感謝の気持ちでいっぱいです。

みんなの想いが詰まったネパールコーヒーを日本のみなさんにも届けられるように頑張ります。

舩田奈緒





ネパール教育支援として
Web交流プログラムを開始

2012

2013



富田児童館の小学生1年～6年対象に
「世界とつながる体験教室」を開催(山口県周南市)

2017

2018



グローバルプロジェクトとして
高志小学校5,6年生対象に実施(徳島県上板町)

2019



大阪市都島区「世界とつながるWeb交流事業」を受託。
区内全5中学校での実施(大阪府都島区)



「ICT活用グローバル人材育成推進事業」として
大阪市都島区行政と協働。区内全中学校と5年間実施



立教大学グローバルプロジェクトとして
立教小学校5年生150名対象に実施(東京都豊島区)



周南市立富田中学校にて中学2年生約200名対象に
世界とつながる合唱交流を実施(山口県周南市)

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

Colorbathカレッジ

多様なライフスタイルにふれる

多様な人々が学び合う機会を創り、社会を共にデザインしていくプログラム。

参加人数を限定した公開勉強会やコアなメッセージを社会に発信するイベントなどを開催しています。また、様々な人たちのライフスタイルに寄り添い、共有することを通して、未来の社会や自分に対する問いを投げかけていきます。

<つながりから生まれる新たな企画>

Colorbathカレッジでは、これまでのColorbath活動でつながった様々な人が、

イベントの企画者となり、一緒にゼロから想いをカタチづくるプロセスを体感する場としても存在します。

また、参加された方々が、次なる行動へと結び付けられるようなイベントデザインがされていることも特徴の一つです。



岡野史佳

自分の楽しみをイベントに

「それとっても面白いよ!みんなにぜひ伝えて!」その一言から生まれた香り企画「Fragrancex Selfness」自分の楽しみである香りを誰かと共有できるという喜びを知ることができた。それによって誰かの日常がさらに彩られていくという連鎖反応もまた嬉しいことである。Colorbathに関わる人々は、見えないものを「言語化」するのがとても得意で、良い刺激をもらえるので、いつもつい紙にペンを走らせてしまう。



2018年10月 考える教育



2019年1月 アフリカで活躍するNPO/NGOの働き方
登壇:NPO法人ISAPH



2019年3月 これからの自由な働き方を考える
協議:Facebook、国内大手通信企業、NPO、フリーランス



2019年6月 福岡マラウイフォーラム
共催:駐日マラウイ大使館、JICA九州



2019年8月 Fragrance×Selfness
登壇:世界の香りハンターFumika



2019年12月 Colorbath展2019

ヒトづくり

知る

みえる

ふれる

挑む

Osmosis Life

Colorbathが運営するWebマガジン

自分らしいライフスタイルを

様々な想いや価値観を認め合い、自分らしいライフスタイルを実践していく人をつなぎ、応援するWebマガジン。いろいろな領域で活躍するOsmoserが、日々のリアルを徒然に発信しています。

<ありのままの自分を表現する>

自分の書きたいときに書きたいことを自由に自己表現する場として、Osmosis Lifeは存在します。

いろいろな違いにふれることによって、より自分の世界が広がっていく。

そんなWebマガジンであり続けたいと思っています。



佐藤由季也

ブログであり、コミュニティ

私にとってOsmosis Lifeブログは「どこにも行き場のない言葉達を受け止めてくれる唯一の場所」です。人とは違う意見も持った時、仕事で失敗した時頭の中をぐるぐる彷徨っている言葉達。そんな行き場のない言葉達を素直に受け入れ、時には「それいいね!」と承認してくれる、ブログでありコミュニティです。



佐藤 由季也



岡野 史佳



安部 亨



舩田 菜緒



中尾 知美



後藤 智



米山 優梨



福本 朱理



富樫 未来



武輪 佳代子



柏尾 千英



那波多目健太

コトづくり

🌐 国際協力 × 環境 🌱

ソーラーボイラー

日本の技術で守る、いのちと地球。

日本の科学技術の力と現地の方々との協働によって、アフリカのマラウイのいのちと地球を守るプロジェクト。太陽光からお湯を沸かすことで森林伐採を防ぐ。医療現場の衛生環境の向上に向けて現地保健省と連携。支援で終わらせず、持続可能なビジネスモデルの実現を目指す。

<パートナー>

- ・世界経済フォーラム（ダボス会議）Global Shapers Osaka
- ・マラウイムジンバ県病院
- ・NPO法人ISAPH



池邊香織

太陽光から豊かな未来へ

火を起こして調理やお湯を沸かしているマラウイにとって、ソーラーボイラーは様々な可能性を秘めていると思います。私たちは、駐在している強みを活かし現地のニーズについて病院関係者や県庁職員と話し合いColorbathさんへ繋いでいきます。

Colorbathさんの活動を通じ日本とマラウイがより繋がりが、心が豊かになれる未来を見てみたいとワクワクします。



コトづくり

✎ 教育 × 雇用創出 🔍

日本語学校

日本で活躍するリーダーを育てる

日本に住み、学び働こうと奮闘する留学生は増加しており、これからの日本は彼らに支えてもらったり、共存することが大切です。ワーカーとしての外国人ではなく、これからの新しい日本社会を担っていくリーダーとなる留学生と関わり、育て、教わり、ともに未来をつむいでいきます。

日本人によるマナー講座

就労に向けた各種トレーニング

日本にいる留学生のためのサポートコミュニティ運営（フットサル交流イベント、生活相談コミュニティ）

留学生を採用したい企業向け研修

ネパール政府等への政策提言



古屋祐輔

「人と人の繋がり」という価値

日本でネパール人の留学生と会話をしていたら「最初はお金稼げると思って、日本にきたけれど、今はお金よりも日本人の友達がほしい」との言葉をもらっていました。その言葉を聞いた時に、本来は人と人の繋がりはお金よりも価値があるものだと思っていました。そして、その人が交わることによる価値をColorbathを通じて今後も創り出したいと思っています。



コトづくり

スポーツ × 平和

オリンピック協会支援

ネパール初のメダルを東京五輪で

ネパールオリンピック協会に対するサポート契約を締結。日本のスポーツ団体や大学、専門のトレーナーさんとネパール代表選手をつなぎ、技術指導を行っています。ネパールでのトレーニング、また日本へ招待しての強化合宿を行いました。専門家によるトップアスリートの支援を通して、オリンピック協会とともにスポーツでの豊かな発展、人のつながりを育んでいきます。

<これまでの歩み>

テコンドー代表選手に各選手専用のオリジナルマウスガードを作成し提供。(連携:新東京歯科衛生士学校)

陸上代表選手に対して体の使い方に関する集中トレーニングを実施(連携:森川稔之コーチ)

ネパールの全スポーツ協会の代表監督、コーチに対する体幹トレーニングを実施。(連携:株式会社atman)

テコンドー代表選手、ヘッドコーチを日本に招待。東京オリンピックに向けた強化合宿を実施(連携:大東文化大学)



Sujan Shrestha
Nepal Olympic Committee
Executive Secretary

Sports for Peace. Thank you for Partnership.

I would like to express our sincere gratitude to Colorbath for the kind cooperation and assistance to train our Taekwondo Athletes in Tokyo, Japan for the preparation of Tokyo 2020. Besides that it has arranged the special fitness workshop to our athletes of taekwondo and athletics discipline in Kathmandu by the Japanese fitness expert. We really appreciated the support and assistance of Colorbath to make our athletes mentally and physically fit through various activities.



コトづくり

🎨 アート × 復興支援 🤝

「ない」が「ある」

課題解決から、価値共創へ。

途上国や地方部では、都市部と比較して「ない」ということがいつも課題視されます。一方で、そこには、「ある」ものもたくさんあります。そこに「ある」ものに目を向け、アートでカタチにして、共に価値を創っていく。これからの社会を生きていく上で大切なアート共創力をひろげていくプロジェクト。

<これまでの歩み>

アートディレクター水谷孝次氏とのMerryプロジェクト

北京オリンピック開会式のデザインを手がけた巨匠水谷氏と共に、ネパールの世界遺産の復興を願い笑顔の傘を咲かせ、多くのメディアに取り上げられた

子ども向けキャラクター「MOMO TARO」を制作

孤児院の子どもたちに向けて絵本を制作し読み聞かせを実施

「Fragrance×Selfness」目には見えない香りを言語化、

見える化するワークショップ（連携：世界の香りハンターFumika）



水谷孝次
MERRY PROJECT
代表理事・アートディレクター

アートで社会問題を解決する

ネパール地震復興支援プロジェクト「MERRY NEPAL」。ネパールの子どもの笑顔を取材し、笑顔の傘を一緒に開き「子どもたちの笑顔が未来への希望」というメッセージを発信。吉川さんにコーディネートしていただき、現地に笑顔のコミュニケーションアートを届けました。またMOMOTAROというキャラクターをデザインし、子どもたちへの教育支援活動をしました。



光が照らされて、はじめてその輪郭を知る。
まだ世界には、たくさんのかけがえのないもので溢れている。

Message



仕事や生き方のライフスタイルで自己表現する

吉川雄介 CEO / Social Artist

誰もが自分らしいライフスタイルで生きていける社会を実現する。そのために、人と人がつながり認め合うこと。自分自身のことを認めること。想いをカタチにする挑戦に向け、一步踏み出すこと。

そういうきっかけを創るべく、様々なプロジェクトを展開していきます。正解が1つではない時代に、何を感じ、何を表現していくか。

多くの素敵な仲間とともに、人生を彩っていききたいと思います。



何事も自分次第。

椎木睦美 CCO / Director

青年海外協力隊として、2年間のアフリカでの活動を終えた時、そう感じました。国や文化は違えど、みんな同じ人間であり、ただ個性が多様なだけ。そう考えると、変化し続ける世の中の見方がちょっぴりカラフルになりました。

正解のない社会だからこそ、日々直面する様々な出来事をどう捉えるかは、自分次第。そんな自分を自分らしいと認め、受け入れられるようなきっかけをじわじわと届けていきます。



中尾 知美

Educators Innovation Lab プロジェクトマネージャー

Colorbathではプロジェクトがどのように生まれ、形となり、人々を巻き込んでいくのか、その一連の流れを当事者として経験させていただいています。

一つの団体の取り組みとは思えないほど多岐にわたるプロジェクトが走っており、思ってもみなかったところでの繋がりが見つかると、視野が広がります。枠にとらわれずにいろんなことに挑戦し続ける団体の一員になれていることを嬉しく思います！



福本 朱里

ミチづくりディレクター

Colorbathには大学3年時にインターン生として関わっていました。社会人になり、お世話になったColorbathの力になりたいと思い、プロボノとして関わるようになりました。

プロボノとして広報に関わっていますが、Colorbathの事業はまだ世の中で規格化されていないものがほとんどなので、それらを伝える難しさを感じています。

また、本職からは少し離れた分野のことなので、私自身の視野を広げることもつながっているなど実感しています。



渡辺 直樹

コミュニティデザイナー

Colorbathは、わたしにとってのノンフィクションメディアです。

ネパールやマラウイなどの国々に自分ではなかなか行けませんが、現地に行けなくても関わることでできる接点を提供してもらっています。関わることで、インターネットだけでは知ることのできないノンフィクションな事実を知ることができています。

今後も引き続き、Colorbathを通じて自分なりにできることを考え続けたいと思います。



新井 孝徳

グラフィックデザイナー

Colorbathの目指す、社会のありかたや自分らしい生き方の提案がもっと世の中に広がり、浸透していけばいいと思っています。

課題に向き合い、ゆっくりと、時間をかけて解決を目指す。

Colorbathの活動はさまざまあるけれども、一貫してそのスタイルで進んできたところに、このチームの魅力があります。

これからもデザイナーとして、より多くの人に共感してもらえるColorbathをつくっていききたいです。

Special Thanks



武田國宏 先生

上板町立高志小学校 / 前校長
徳島県小学校教育研究会総合部会 / 顧問

Colorbath様の事業に参加させていただいて、Colorbathという名前に強い魅力を感じます。SDGsを推進する学校として、多様性のあるカラフルな学校は理想形だからです。ネパールの教師、子供達が学校に到着した時の緊張感は今も鮮明です。歓迎集会、多様な体験活動、ホームステイは、言葉・文化の壁を越えて互いを理解しようとした時間でした。私は今も本気でネパールに行きたい、何かしたいと考え続けています。私達の価値を揺さぶり、多文化理解のあり方を考えさせてくれたColorbathに敬意を表します。



高橋暁子 先生

山口県周南市立富田中学校 / 学年主任

椎木さんが本校卒業生というご縁で、立志式の講演と国際交流のアクティビティを企画運営していただきました。学校ならではの課題（ネット環境や時間の制約）にも細やかに対応しながら、常に現場の教員の立場にたって、教員の願いを大切に運営される姿に、終始感動！本番に向けた取材や準備の過程が、生徒はもちろん私たちの大きな刺激に、そしてエネルギー充電になったことは言うまでもありません。この出会いに心から感謝です！



Mr. Humphreys Nsona

マラウイ保健省 小児疾患統合管理課 / 課長

We, the Malawi Ministry of Health, are willing to collaborate with Colorbath on strengthening sustainable solar power for betterment of the environment. After learning from our discussion, we understand that this innovation can bring to healthcare in Malawi, particularly in areas of Health service delivery.

I am gladly supporting the goals and offering guidance on how best to strengthen the delivery innovations into our healthcare system.

The Ministry of Health looks forward to working together for a scalable strengthened solar innovation in the country and country as a whole.



勝手成男 さん

Our Farms Nepal / General Manager

Colorbathさんが、ネパールのカブレ郡でコーヒー関連の支援事業をされている場所を見学させて頂きました。ガタガタで未舗装の山道を何時間も走ってやっと現場に着くという険しい道程でした。村人は農業で細々と生計を立てていて、生活が楽ではないことがすぐに分かりました。このような場所で、村人の雇用創出と収入向上のために頑張っているColorbathさんの活動は、とても意義があると思います。また、弊社の理念とも一致しています。お互いに、ネパールで頑張っていきたいです。



青柳直希 さん

JICA マラウイ事務所

Colorbathのフィールドワークとしてマラウイに来られた参加者の方々とマラウイ事務所とお会いしていただきました。マラウイに対する質問や国際協力に関する質問が次々と飛び出し、そのエネルギーに僕も力をいただきました。参加者皆さんのキラキラした瞳からColorbathのMissionである「想いをカタチに、未来をつむぐ」を体現されていると感じました。今後も応援しています！



Ms. Bimala Gurung

Sanskar English School, Nepal / Director

I always have a dream to impart the experiential learning in my students. We are very lucky to get the support to have "GLOCAL INTERACTION PROGRAM" for our students in Japan in Novemembr 2019.

Sanskar students experienced the international flight, different time zone, train, sea, Japanese culture from Home Stay. We visited Takashi Elementary school in Tokushima, Osaka High School and Ritsumeiken School, and we saw the hard working Japanese people and the harmonious development in all the sectors.

The theme GLOCAL INTERACTION was so meaningful by making the LOCAL level students representing to the GLOBAL arena. Looking forward to getting continuous support and wishing best of luck for the future projects to Colorbath.



マラウイ現地NGOメンバー



日本に招聘したネパールの生徒



ネパールのパートナー-Ganesh dai



マラウイのパートナーWonganiと実施したWeb交流の様子



マラウイの大地と青空



NPO法人ISAPHとマラウイ事務所



ネパールのパートナー-Bhushan

じわじわと、一緒に少しずつ。

Colorbathの活動は、想いのある多くの方々とのつながりによってカタチになっています。

国籍も立場も仕事も年齢も超え、多様な人々と共にプログラムを展開しています。

人それぞれの想いを大切にすること、人とのつながりを大切にすること、

人から人へ、じわじわと少しずつ。

多くの方と一緒に、これからも活動を続けていきます。

関わってくださるすべての方々に、心から感謝します。

Osmosis

参加方法

インターン／プロボノとして活動したい

「海外のプロジェクト現場で現地の人と協働したい」「国内から教育／ソーシャルビジネス等のプロジェクトに関わりたい」などの志を持った方々を歓迎します。大学や団体内での説明会も実施しておりますので、ご関心のある方は、ぜひホームページからお問い合わせください。



一緒にプロジェクトを立ち上げたい

一人ではできないことも、つながればカタチにしていけると思っています。一緒に新しいプロジェクトを考え、じわじわと少しずつ、社会をより良くしていきましょう。お気軽に事務局までお問い合わせください。



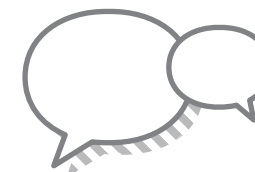
よりリアルな情報を知りたい

オンラインサロン「オズモラボ」にて、プロジェクトのリアルや裏側、ビジネスの考え方を発信しています。非公開グループでのイベントもあり、同じ関心を持つ方との横のつながりもできます。



直接話しを聞いてみたい

団体のコンセプトや各プロジェクトの説明を詳しくお聞きになりたい方は、まずはぜひイベントにご参加ください。また、事務局にお問い合わせの上、個別にご相談をお受けすることも可能です。



Colorbath

✉ info@color-bath.jp 🌐 <http://color-bath.jp>





Colorbath

想いをカタチに、未来をつむぐ